

2 2020 February 世田谷区議会 REPORT

世田谷区議会議員 ケアマネジャー・介護福祉士

立憲民主党
The Constitutional
Democratic Party of Japan

中塚さちよ

がんを乗り越え、元気に働いています！

ご挨拶

昨年4月に行われた世田谷区議選において、中塚さちよは4期目の当選をさせていただきました。

前任期中は病気治療でご迷惑をおかけしましたが、現在は軽快し、多くの皆様の支えに感謝しながら元気に働いております。私は幸運でしたが、今も病に苦しむ方や無念にも生きられなかった人達がいるということを、いつも忘れることはありません。

介護の仕事も携わり早や20年。ケアマネジャーとして現在も現場に出る中で、日々この仕事のやりがいととも、深刻な人材

不足など介護を取り巻く環境の厳しさを痛感しています。Wワークはハードではありますが、体の続く限り頑張りたいと思っています。

昨年は自然災害に加え、増税・軽減税率の導入、公文書改ざんなど政治の混乱に翻弄された1年でした。本年も人々の苦難に寄り添い、現場の声を区政に届けるとともに、地域の皆様と協力し誰もが住みやすく魅力ある地域社会づくりに尽力してまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

議会質問・提言（令和元年 第4回定例会・代表質問から一部抜粋）

■甚大な浸水被害発生！

——風水害を想定した災害対策について

台風19号では、収容人数を上回る区民が避難所に避難し入りきれない、避難所が川を越えた場所にあり水害時の移動に危険、といった課題が浮き彫りとなりました。避難所スペースが限られた中で、受け入れする人の優先順位を明確にし、受け入れ状況をホームページ・SNSで周知する等の対策を求めました。



■子どもたちの安全安心を守る！

——里親制度の充実について

来年4月予定の児童相談所開設に伴い、保護した子どもの居場所が必要となります。一時保護所だけでは不足であり、家庭的な環境で過ごせる里親を区が責任を持って増やしていかなくてはなりません。広報に実績のある福岡市などの先進自治体を参考に、効果的な取り組みを求めました。

■真の平和の実現に向けて！

——平和教育の推進について

昨年11月にローマ教皇が来日、全世界に核兵器廃絶を訴えました。日本が核兵器禁止条約に批准せず、世田谷区議会でもわが会派が提案した「日本政府に核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書」が全会一致とならず否決されたことは甚だ遺憾です。今の政治家達が実現できない核兵器の廃絶に向け、国際社会に対し声をあげ行動できる若い世代を育てるための取り組みを区に求めました。

■小規模事業所に不利な加算制度！

——介護従事者の待遇改善について

介護人材確保に向け、「経験10年以上の介護士の給料を月額8万円アップする」として話題になった特定処遇改善加算ですが、小規模な事業所では取得している割合が低い現状です。区内事業所の実態把握を行い、小規模事業所も職員の待遇改善が行えるよう区の支援を求めました。

対談特集

世田谷区議会議員

中塚さちよ × 落合貴之

衆議院議員（東京6区）

『週刊プレイボーイ』
2020年注目すべき
“進次郎以外”の
若手政治家10人
に選定！

詳細は中面！

